

男 5,405人
女 5,709人
計 11,114人

1月中の転入22人 転出34人
世帯数 2,253
(1月末日調べ)

発行日・44,2,15 (2,700部)

発行・秋田県北秋田郡
合川町役場

編集人・広報係・杉淵 佐一郎

「たばこは町内から」
六百二十一万円、わが町の
年間たばこ消費税額がこれ
です。たとえ一個のたばこ
でも町内のお店でどうぞ。

ことしから着工

五カ年ほ場を整備

町で計画を進めていた全町一本の「県営ほ場整備事業」は、四十四年度から四十八年度にかけての五カ年継続で実施のはじまりとなった。いままで各地で、ほ場整備事業が行なわれていたのをわれわれは見聞しているが、全町の田んぼを整備の対象とし、しかもその面積が一千ほにものぼる規模となるのは県内でも例がないといわれ、完成後は農業も大型化し省力されるばかりでなく、さらに十町当り一二俵の増収も期待され、わが町の農業は一足とびに飛躍されるものとみられている。

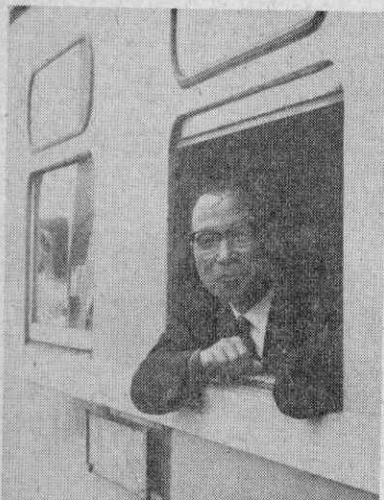
この事業実施のための調査認可申請も出されているが三月初めごろ正式認可の見込みで、認可と同時に四十四年度からの実施設計書作成、新土地改良区は役員選挙を三月中に行なうなどして四月から発足することになる。

事業の実施は「合川町土地改良区」の手で行なわれることになるが、従来各用水堰ごとに設けられていた三三、三三、三三、羽根山、西根田の五つの土地改良区は発展的に解散、全町一本の土地改良区に入ることになり目下その認可申請も出されているが三月初めごろ正式認可の見込みで、認可と同時に四十四年度からの実施設計書作成、新土地改良区は役員選挙を三月中に行なうなどして四月から発足することになる。

地元の声をじかに聞く

社会党 阿仁合線を視察

社会党の勝間田清一前委員長を団長とする「国鉄赤字線区廃止反対調査団」は、去る一月二十日阿仁合線の全線視察を行ない、乗客や地元関係者から阿仁合線廃止反対の事情をいろいろ聴取した。



一車窓の勝間田団長

調査団は勝間田団長のほか清水義汎(明治大学教授)内藤良平、沢田政治(いずれも県選出国会議員)の四氏。一行は午前十時三十分の鷹巣発下り列車に乗車、合川駅からは郡町村会長の当町昌山町長も同乗し視察に加わったが、阿仁合線までの途中は全団員が各車両をまわって、じかに乗客の声を聞いた。

どの人も、国鉄の廃止案には強い反対の意見を述べ、中には年々たばこあきさんが、「私はバスに乗るに酔うのでこの線だけは絶対になくして欲しい」と勝間田団長に訴える姿もみられた。

一行は阿仁合で下車、同町役場を訪れ地元関係者らからいろいろ事情を聞いたが、阿仁町長らの一斉にわたって陳情しているが、まだ強い不安を感じている。調査団の方々もぜひ存続に協力をしたいと「たばこあき」というあいさつに強くうなずき「国鉄の赤字は当局の政策欠陥から生じたもので、赤字線廃止の責任を国民に転嫁することは妥当でない」と廃止反対には全力をあげてとりくむことを表明した。

忘れないで申告を

44年度 住民税 3月15日までに

町、県民税の申告相談日は次の表のとおりです。

町、県民税の申告相談日は次の表のとおりです。役場の係員が日程により、各地域ごとに出張しみなさんの申告相談に応じますから当日指定の場所においでください。

選挙権の登録を

三月一日までに

選挙権の登録を

公職選挙法の改正によって、選挙人名簿の登録はすべて本人の申し出によって行なわれております。あらたに有権者となった方や、名簿から外れている方は必ずお申し出ください。

選挙人名簿に登録される要件として公職選挙法では「当該登録月の一日までに選挙権を有し、かつ、引続き三月以上その市町村の区域内に住所を有する者」と定めております。

日以前から住んでいる人に限られます。あたらしく有権者になる人。昨年十二月一日以前から合川町の区域内に住んでいることが前提となります。

十二月の登録に、資格がありながら、申し出をしなかったなどの理由から登録されなかった人。一日までに申し出れば登録されることがあります。

合川町選挙管理委員会へおたずね下さい。選挙管理委員会(役場総務課)へおたずね下さい。

巡回相談日程表

(相談時間 午前9時～午後3時まで)

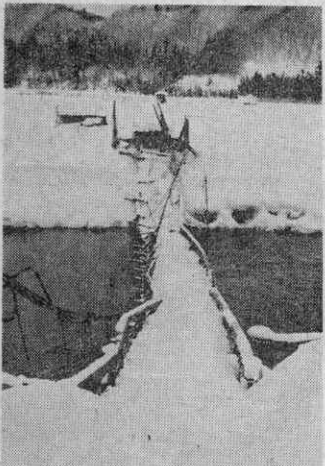
相談日	部 落 名	会 場
2月18日	道 城	道 城 公 民 館
19日	上 杉	上 杉 公 民 館
20日	下 杉	下 杉 公 民 館
21日	川 井	川 井 公 民 館
24日	李 岱	李 岱 公 民 館
25日	羽 根	羽 根 公 民 館
26日	福 田	福 田 公 民 館
27日	新 木	新 木 公 民 館
28日	八 幡	八 幡 公 民 館
3月3日	所 得 税 事 務 所	合 川 町 公 民 館 大 会 議 室
4日	杉 山	杉 山 公 民 館
5日	雪 鎌	雪 鎌 公 民 館
6日	三 木	三 木 公 民 館
7日	三 里	三 里 公 民 館
10日	東 根	東 根 公 民 館
11日	大 西	大 西 公 民 館
12日	桃 木	桃 木 公 民 館
13日	梅 弥	梅 弥 公 民 館
14日	全 美	全 美 公 民 館
	前 駅	前 駅 公 民 館

◎申告を忘れ、またはおこたると不利になるのは「あなた自身です」期限までには必ず申告しましょう。

吊り橋が落下

町道日景線不通

去る一月九日午後零時半ごろ、鎌沢部から孫七沢林道に至る町道日景線の小阿仁川にかかっている「日景橋」(つり橋)延長四十八尺、幅員二尺、左岸のワイヤーを結ぶ支柱が折れ十以下の小阿仁川に落ち同線は不通となった。



一落ちた日景橋

町経済課の調べによると、下流から吹きあげる北寄りの風が二十近い突風となり、さらに橋の上に積った雪の重さで吊り橋がゆさぶられたため支柱が折れたものとみられている。

この吊り橋は去る二十二年に架けられ、対岸にある同部落民の水田十、畑一畝用の農道としてトレーラー等の通行も可能であるほか、三木田地内の孫七沢林道とも通ずる重要な路線なので町でも新年度早々に復旧すべく計画を立てている。

関係者が一丸となって町民総参加を呼びかけ、月別に重点事項を定め事故防止にのりだすことにしたものであるが、ことしはこの重点事項にしたがって交通安全運動にとりくむことになった。各月別重点事項は次のとおり。

月別のテーマ

きめて

交通事故ゼロを目指す

県警本部から昨年「交通安全重点地区」に指定された町では一月初めに関係者が集まって、ことし一年間の「交通安全総合事業計画」を決めた。

関係者が一丸となって町民総参加を呼びかけ、月別に重点事項を定め事故防止にのりだすことにしたものであるが、ことしはこの重点事項にしたがって交通安全運動にとりくむことになった。各月別重点事項は次のとおり。

△一月「酒のみ運転の追放」△二月「部活動の交通安全」△三月「交通安全」△四月「小・中学校の交通安全」△五月「交通安全」△六月「交通安全」△七月「交通安全」△八月「交通安全」△九月「交通安全」△十月「交通安全」△十一月「交通安全」△十二月「交通安全」

町成人記念入選作文
私が歩んできた
この二十年



成田 恵子

十歳のときから炊事、洗たくは全部私の仕事となり、あの頃、暗くなるまで遊んでいられなかった。友達がいなくなり、なやましくなってきた。

色とりどりに紅葉していた野山も、農作物の実を結ぶのに一生懸命活動し続けた田畑も、いつのまにか白く雪に埋もれ、静かな眠りに落ちていた。季節の移り変わりとともに、一面の雪におおわれた私の故郷もまた新しい年を迎え、私もやっと成人式を迎えた。

数年前からズットと心の奥底で待ち続けていたこの日、故郷であげる成人式。何だか夢のようだった。一口に二十年と簡単に言うけれど、私が歩んできたこの二十年の道は、晴天の日にアスファルト道路をスタスタと歩くような容易さではなかった。

時には泥沼からはいあがるように、どうにかしてでも歩き進まなければならなかったこの二十年。楽しかったことも、苦しかったことも今となればなつかしい思い出となって浮かびあがっている。

ちょうど二十年前、私は経済的にあまり恵まれない家庭に生まれた。父も母も外に出て、毎日汗と泥にまみれて働かなければならなかった。私は当時、いまだに「カギ子」であった。

「ただいま」と帰ってきたとき、誰も「お帰りなさい」と迎えてくれる人がいなかった。この寂しさは、何にたとえようもなかった。夜遅くなってからでなければ帰ってこない父母を待ちながら、寂しさに耐えかねて泣き出したことも幾度かあった。

あつ！この先輩も、いつかの父と同じようなことを言っている。私は二度も救われたような気がし、もったいなく思ってしまった。あれ以来、来ようやく自信をもてるようになり、どうにか一人でやって自分の足で立ちあがれるようになった。

そして今、こうしてなつかしい故郷で両親や先輩、友人に囲まれ祝福されて成人式をあげられることは全く感慨無量である。ただ黙々と働く事しか知らぬ父母に向い、成人式を迎えた今私はこう叫びたい。

「お父さん、お母さん、恵子もやっと成人になりました。これからは、うーんと親孝行しますから、今度は楽をして下さい」と。

成人になり、選挙権が与えられると、政治にもいままでとちがって無関心ではいられなくなる。いま、さかんに問題となっている学生のデモ、汚職等も私達の投票する一票にその責任がかかっているのだと思うと、成人を迎えた私達ももっとしっかりとしなければいけないと痛切に感ずるし、責任はとこまでも自分の後を追って、ついてくる感じだ。きっと、これからの人生への長い道もかわしいことだらうと思える。

未来はバラ色に輝くか、あるいはイバラの道かは当ってぶつかってみなければわからない。でも、私は父母の言葉、先輩の言葉を大切に歩み続けたい。

(李岱出身・東京住)

成人記念作文の
入選者は次のとおり

入選「私が歩んできたこの二十年」成田恵子(東京・李岱出身)「みつめた二十歳」福岡幸雄(東京・三井出身)「入選」成田恵子(上杉)「成人になるまで」村岡康弘(八幡谷)

真剣に学ぶ
盛況の冬期農業学校

米、野菜、肉、牛乳等の問題でいまわが国の農業情勢は大きくゆれ動き、連日のように新聞やテレビでもとりあげられている。

こうした問題にいかにとりくむべきか、町と公民館、町内二農協共催の「冬期農業学校」はこのほど三日間にわたり公民館で開かれ、町前大学田辺教授をはじめ各分野の専門講師が招かれ真剣な学習が行なわれた。

わずか三日間という短期間ながら受講者は毎日百人をこえる盛況ぶり、熱心にメモをとる農家の主婦たちの姿がとくに目立っていた。

なお、町経済課の調べでは受講延人員四百五十人ぐらいたまいて、この冬期農業学校はこんごも毎年定期的に開くとのことである。



冬期農業学校＝公民館で＝

待望の永久橋に
＝合川橋五月から着工＝

県道鷹巣＝合川、堂川線にかかる合川橋(通称直線橋)のかけ替え工事は今年五月から着工、二年後に完成する。町民待望の永久橋に生まれ変わる。

このたの一年春からは重量を四割に制限、バスも三割も遠回りになる川井経由となっている。さきごろは歩行者をさけようとした自動車もランタンに突き当てる事故も起きている。

架け替え計画によると、工事費は約一億円で、工事期間も一カ年は短縮し来年秋まで完成の見込みで、ことしは橋脚工事から進め、工事中でも仮橋を設け小型車と人の通行には支障がないようにするとのことである。

庁内スポット



千葉 キミ(24歳)



島山 勝治(44歳)

鷹巣町七日市岩岩(七日市温泉の近く)です。の出身。三十八年三月大館桂高校卒業。同年四月県立高等看護学院に入り、三年間看護学を学び、さらに同院の保健科に進学。四十二年三月卒業。看護婦と保健師の国家試験に合格。四十二年四月から町民課保健師として勤務。ときにはバイク、ときには自動車を手回し運転、町内の隅々まで駆けめぐり保健サービスにつとめているが、彼女に寄せる町民の信頼も大きい。(趣味「園芸」)

毎月十日は
火災予防の日です

ことしから毎月十日の日が秋田県の「防火の日」と定められ、全県的な火災予防思想の向上をはかることになりました。

昨年まで、わが合川町では毎月一日を防火の日として、この日は消防団員が火の元検査や、火災予防呼びかけを行いました。ことしからは十日の日に変更して火災予防にあたることになりました。

しかし、いくら消防関係者が火災予防を呼びかけても、住民のみなさんの協力がなくては、町からおそろしい火災を追いつくことは不可能なことです。

ことしこそはわが町から一件の火事が出さないよう、家族ぐるみ、地域ぐるみで火の用心にご協力下さい。

火事は、心のちょっとした油断、不注意から発生するものです。

夜お休みになる前や外出のときは、ストーブなどの残り火などを十分に注意下さい。

保育園児募集中!!

＝申し込みは2月中に＝

昭和四十四年度の保育園児の募集が次のとおり行なわれております。入園をご希望の保護者の方は、期日厳守のうえお申し込み下さい。

◇受付期間
二月一日から 二月二十八日まで

◇申込先
役場町民課 各保育所

◇注意事項
1、受付終了後の申し込みは、その都度町民課保育関係へ。
2、右の場合は、欠員が出るまで待っていただくことがあります。
3、入園決定者には三月中旬に直接連絡します。
4、申込用紙は、役場町民課と各保育所にありますからご利用下さい。

◇その他
申し込みの際にご不明の点は、町民課の係員におたずね下さい。

◇森林組合だより
が適量
一袋七〇〇円程度
一袋二一〇〇円程度
一袋二一〇〇円程度
一袋二一〇〇円程度

危険です
路上へのとびだし
「安全のしつけ」で
事故から守ろう



(和服姿の消えた成人式)

訪問着厳禁の成人式

清そな明るさ大好評

女子の訪問着、男子のモーニングコートは厳禁。簡素な服装で成人式への参加を呼びかけていた町の成人式は一月六日午前九時から公民館で行なわれたが、女子の和服(訪問着)姿はまったく見られず全員がスーツを着用、昨年までの和服姿でにぎわった成人式とはうって変わった落ち着いた中にも明るさにあふれる成人式だったと好評を得た。

昨年の成人式は、出席者名で昨秋成人式担当者全員に送った。その後も数回にわたって、成人式担当者代表、婦人会その他の関係者が集まってこの問題を討議、結局、この成人式の結果をみたうえで冬から夏に切り替えるかどうかを決めることで落ち着き、華美な服装は自粛することに申し合わせた。

禁止には賛成

出席者の声

◇A子さんの話

「一生に一度の思い出の成人式だし、和服も用意していましたが、できることなら和服で出席したいなあと思っていました」

◇B子さんの話

「一切合切で十万円もする訪問着はとて買えない。洋服での成人式、良かったと思います。和服はお嫁入りするまでに買いますから……」

◇C子さんの話

「式の後でフォークダンスやゲームのときなど、思いっきりハネ回れたし、訪問着を着てこなくてよかった」

◇D子さんの話

「訪問着厳禁という措置は賛成です。ただ、これがいままで続いているといいますが……いっそのこと思いきって夏場のお盆のころに成人式をやるように切り替えたらどうでしょうか……」

十二人が成人に

愛生園でも成人式

大野台愛生園(木村修司園長)では、一月十二日園生の成人式を行なった。ことしの成人式当者は男六人、女六人のあわせて十二人。

当日は島山町長をはじめ関係者多数が出席、成人証書と記念品を贈ったあと、全園生が参加して昼食会を開き成人者を祝福した。

植樹カンパに資金集まる

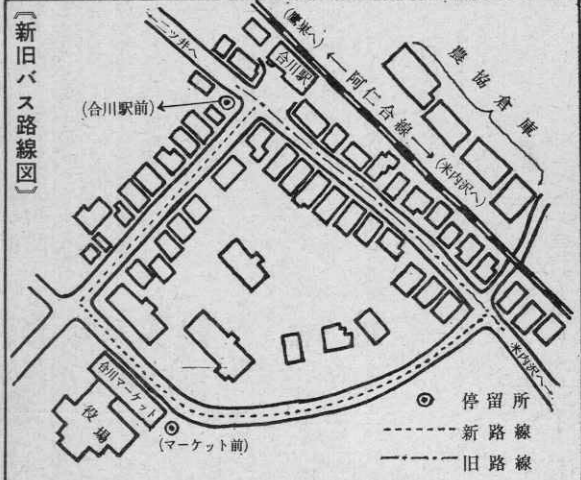
成人式Ⅱ

成人式実行委員会では、かねて青少年の森(美栄地内)に記念植樹をすべく話し合いをしていたが、成人式当日出席者から植樹資金のカンパをしたところ全員がこれに応じ一万五千八百円の資金ができたので雪消えの四月を待つて核の苗木を植樹することになり準備を進めている。

駅前地区バス路線変わる

マーケットにも停留所

町では昨年秋町道「横断一号线」(延長二五〇メートル、幅員九メートル)の開通にともないこの路線にバスを運行するようバス会社をばじめ関係方面に積極的な働きかけをしてきたが、昨年十二月中旬からあたらしいバス路線としての認可があり秋バスが運行をはじめている。



新路線略図(上)と通過するバス(下)

すべろう・元気に

雪国の子どもの冬の遊びと、スポーツの場スキー場がことしから町内全部の小学校につくられた。そして、二月中旬には各学校でいっせいにスキー教室をかねた地区ごとの「スキー大会」を開き、さらに全町小学校スキー大会も計画されている。

(写真=北小学校スキー場)



ありがとう

善意のご寄付

次の方々から、故人の香典返しに代えて尊い浄財のご寄付をいただきました。
町の社会福祉事業の基金に繰り入れのうえ有効に役立てることにいたしました。
紙上を通じて厚くお礼申し上げます。
◆町社会福祉協議会
◆高橋仁一郎氏(八幡宿)
父、末吉さんの香典返しにかえて金六、〇〇〇円也。
◆福原保太郎氏(芹沢)
母、ミチさんの香典返しにかえて金五、〇〇〇円也。
◆後藤長太郎氏(下杉)
父、長九郎さんの香典返しにかえて金一〇、〇〇〇円也。
◆鈴木一郎氏(鎌沢)
母、ナカさんの香典返しにかえて金五、〇〇〇円也。
◆桜井善治郎氏(下杉)
母、サキさんの香典返しにかえて金五、〇〇〇円也。



かえて金五、〇〇〇円也。

慶弔たより

自四三、一一、一
至四四、一一、三二
出生(二六人)
◇おめでとう。ご健康をお祈りいたします。
島山いづみ 等長女 李 岱
佐藤 晋 勝美長男 木戸石
成田 道代 鉄朗長女 李 岱
田中 誠 芳雄長男 鎌沢
吉田 勝憲 勝蔵長男 川 井
桜井 晃 金一二男 下 杉
土濃塚万里子 鉄吉長女 芹沢
松岡 里美 利也長女 羽根山
奈良 高子 源蔵長女 増 沢
松岡 清子 三吾二女 羽根山
松岡 和子 正雄二女 雪 田
山岡 浩美 鉄二長男 西 田
金田 了太郎 正蔵長男 西 田
佐藤 百香 保夫長女 川 井
松岡 智里 祥光長女 羽根山
松岡 牧子 修一長女 同
松岡 昌志 昌一長男 木戸石
金田 勝之 勝美長男 西 田
金田 満 誠次長男 芹 沢
松岡 美和子 弘美長女 羽根山
松井 美智子 照一郎三女 福田
三浦 利幸 幸男長男 梅 栄
新田 一秀 雄一長男 新田 目
清原久美子 利雄長女 李 岱
成田理佳子 良信二女 上 杉
杉 淵 清則 清一男 増 沢
死亡(二人)
◇謹んでごめい福をお祈り申し上げます。
長田 学二 本人 芹 沢
佐藤徳太郎 本人 木戸石
松橋 定吉 本人 道 城
工藤 サタ 久之助母 上 杉
湊 乙治 本人 鎌 沢
関 サキ 三太郎母 梅 栄
三浦 ノブ 清母 三木 田
金田元五郎 本人 八幡 宿
小笠原忠太郎 本人 八幡 宿
工藤彦五郎 為治養父 上 杉
藤島 岩松 国太郎父 木戸石
後藤 ナヲ 長九郎妻 下 杉
後藤 長九郎 本人 同
鈴木 ナカ 一郎母 鎌 沢
桜井 サキ 善治郎母 下 杉
小笠原与之助 本人 増 沢
杉 淵 ツキ 慶太郎母 李 岱
松井 長七 本人 福 田
高橋 スギ 金一祖母 下 杉



お知らせ

母親学級
「ママ」の講座
とき二月二十日、午後一時から三時まで
ところ母子健康センター
課題妊娠、産褥時の栄養と乳幼児
講師保坂富子(鷹巣保健所)
ガンに関する相談所の開設
秋田県成人病予防協会からお医者さんがきて、ガンに関するいろいろなご相談に応ずることになっております。
料金は無料、どなたも気軽にお出で下さい。
とき二月二十一日午前十時から
ところ母子センター
あかちゃん健康診断
とき二月二十七日午後零時半から受付 一時間
ところ母子センター
診断内容診察、測定、育児指導
担当医師家坂博士(公立米内総合病院小児科医長)
対象幼児昭和四十一年一月から六月生まれまでの方
◆畜産講習会
●乳牛について
二月十八日役場会議室
●和牛について
二月十九日役場会議室
二月二十日増沢公民館
二月二十四日下小阿仁農協会議室
●養鶏について
二月二十五日役場会議室
●時間各会場とも午後一時半から開講
●講師
農林事務所・普及所・家畜保健所・郡畜連係員

校長の教え子の好意で

酒の好きな者に『酒を絶対

氏は旧下大野村農業共済組合職員として活躍されたほか昭和二十六年から旧下大野村議会議員、町村合併後は三十二年三月まで町議会議員もつとめられ、町政の発展に寄与

が、年々被保険者の理解も深まり保険料納付状況も向上しており、町民課国民年金係が

(町内各郵便局)

• **CONTRACTS** • **CONTRACTS** • **CONTRACTS** • **CONTRACTS** • **CONTRACTS**

獵期終了後の
密猟を防ごう

▼獵期終了後「野々さぎ」の有害駆除をする場合は、農林事務所に申請して許可を得なければなりません。

この有害駆除は、五人以上の共同ということが条件になつており、もし五人以下で行動すると“条件違反”として

許可が取り消されますので注意して下さい。

▼野うさぎの共同駆除は、多人数で行なうため「流れだ

ま"による事故が起りがちで
すから、お互いに注意し合っ
て行動いたしましょう。

は三〇日以内に農林事務所に返すように規則で定められています。期限を守りましょ。

【町内各駐在所】